

乳児の気道異物の除去方法

○気道異物による窒息と判断した場合には、直ちに119番通報を周りの人に依頼し、異物の除去を行ってください。

反応（意識）がある場合

○反応がある場合には、**背部叩打法**と**胸部突き上げ法**を行い、異物を取り除けるか、反応がなくなるまで繰り返します。



①背部叩打法

- まず救助者の片腕の上に乳児をうつぶせに乗せ、手のひらで乳児の顔を支えながら、頭部が低くなるような姿勢にします。
- もう一方の手の付け根で、背中の真ん中を力強く数回連続してたたきます。



②胸部突き上げ法

- 救助者の片腕の上に乳児の背中を乗せ、手のひらで乳児の後頭部をしっかりと支えながら、頭部が低くなるよう仰向けにします。
 - もう一方の手の指2本で、両乳頭を結ぶ線の少し足側を目安とする胸骨の下半分を力強く数回連続して圧迫します。
- ※心肺蘇生の胸骨圧迫と同じ要領です。

胸骨圧迫と
同じ要領で押す



- 乳児には腹部突き上げ法を行ってはいけません。
 - 反応がなくなった場合には、乳児の心肺蘇生の手順を開始します。
- ※救助者が一人の場合には、まず自分で119番通報し、AEDが近くにあれば手配を行い、通常の心肺蘇生を行ってください。